

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY六甲道校		
○保護者評価実施期間	2025年11月11日 ～ 2025年11月29日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35 (回答者数)	29
○従業者評価実施期間	2025年11月11日 ～ 2025年11月24日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	発達段階に合わせてオーダーメイドのカリキュラムの提供をしていること。	定期的なミーティングの実施や日々の支援後に共有をして、お子様一人ひとりの発達段階や家庭の状況や健康状態を把握できるようにしている。 個別支援計画を確認し、一人ひとりの支援内容を考え、楽しめるような支援の提供ができるようにしている。	引き続き、日々の支援後に共有したり、ミーティングを行う時間を設け、情報共有をして支援の充実を図っていく。
2	日々、個別・2対1・集団などカリキュラムの偏りが無いようお子様に合わせて職員間で相談し決定している。	前回の利用日のカリキュラム内容を確認している。振り返りを行い、PDCAサイクルを行っている。	一人ひとりの課題や目標、発達段階を鑑み、2対1や集団などの組み合わせを考慮している。個別での時間も充実できるようにカリキュラムの組み合わせを考えていく。
3	専門的な知識を持った職員による専門的支援によりお子様の課題や目標に向かって尽力している。	しっかりと記録に残し、支援の振り返り、次回の目標設定を行い、専門職員間での共有をして、より良い支援に活かしている。	専門的支援実施計画を個別支援計画の更新と併行して行い、更新後も職員がすぐに見返せるようにまとめ、課題や目標を常に意識して専門的支援を行い、支援の充実を図っている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	玄関前が交通量の多い道路に面しており、安全面への継続的な配慮が必要な環境であること。	送迎時間帯などに玄関付近が混み合うことがあり、一時的に見守りの目が行き届きにくくなる可能性があること。	柵の設置や職員の立ち位置の工夫など見守り体制を強化し、飛び出し防止のための環境整備と声かけを徹底していくこと。
2	玄関が1か所のみで、専用の非常口が設けられていない点。	緊急時に玄関の使用が困難となった場合、避難経路が限定されてしまう可能性があること。	教室内の小窓や大窓を避難経路として想定するとともに、定期的な避難訓練や職員間のロールプレイを実施し、緊急時に速やかに対応できる体制づくりに努めていること。
3			